

# 令和6年度 福岡支部 事業計画・保険者機能強化予算 の策定にかかる基礎資料

---



## 1. 適用情報

## 1. 適用情報

年度	事業所数	加入者数	被保険者数	被扶養者数	平均標準報酬月額
2020	100,484	1,909,463	1,138,493	770,970	281,494
2021	104,477	1,902,708	1,143,920	758,788	286,689
2022	108,057	1,877,928	1,138,511	739,417	292,231

(参考) 本資料で使用しているデータについて

- 福岡支部の適用情報、医療費情報及び健診情報の主要項目の過去3か年分の時系列データを表形式で表示
- 医療費情報（1人当たり医療費、受診率、疾病分類別1人当たり医療費、業態別1人当たり医療費）及び健診情報（健診結果、問診結果）について、全国平均と比較した場合の自支部の地域差指数-1（※）を、表形式及びグラフ形式で表示

(※) 地域差指数-1とは、医療費等の地域差を表す指標として、1人当たり医療費等について、年齢調整し、全国平均を0として指数化したものであり、0より大きい数値であれば、全国平均より高い水準にあり、0より小さい数値であれば、全国平均より低い水準にあることを示しています。

## 2. 医療費情報（医療費3要素）

- 1人当たり医療費（年齢調整後）が高い。
- 特に入院医療費が全国平均より高く、受診率も高い。

### 2. 医療費情報

#### 1人当たり医療費、受診率の地域差指数－1

<総計(入院・入院外・歯科)>

年度	1人当たり医療費 (年齢調整後)	受診率 (年齢調整後)
2020	0.042	0.026
2021	0.046	0.031
2022	0.050	0.033

<入院>

年度	1人当たり医療費 (年齢調整後)	受診率 (年齢調整後)
2020	0.118	0.145
2021	0.118	0.134
2022	0.118	0.139

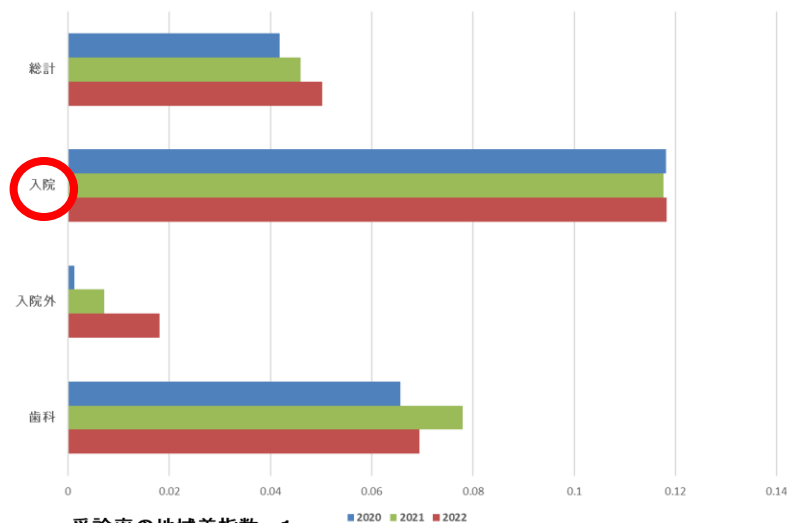
<入院外>

年度	1人当たり医療費 (年齢調整後)	受診率 (年齢調整後)
2020	0.001	0.030
2021	0.007	0.033
2022	0.018	0.037

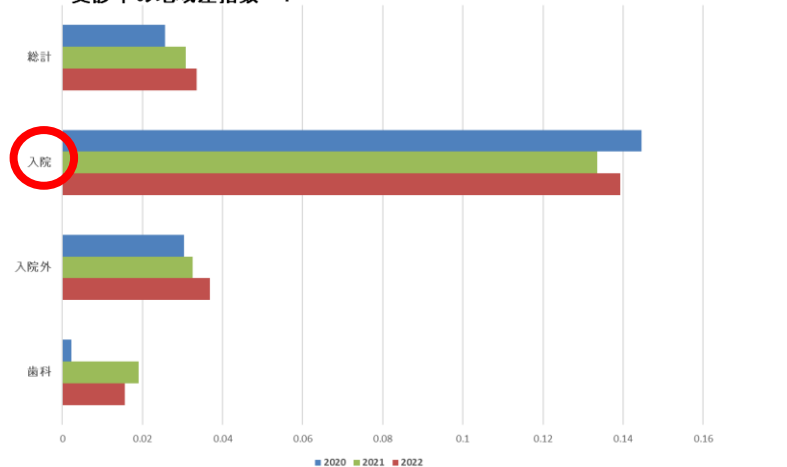
<歯科>

年度	1人当たり医療費 (年齢調整後)	受診率 (年齢調整後)
2020	0.066	0.002
2021	0.078	0.019
2022	0.069	0.016

1人当たり医療費の地域差指数－1



受診率の地域差指数－1



## 2. 医療費情報（医療費3要素）

## 2. 医療費情報

## 2-1. 医療費3要素(診療種別)

&lt;総計(入院・入院外・歯科)&gt;

年度	1人当たり医療費		受診率		1件当たり日数	1日当たり医療費
		年齢調整後		年齢調整後		
2020	179,772.3	181,522.7	7,500.7	7,522.6	1.65	14,497.3
2021	195,204.9	197,095.7	8,102.8	8,124.7	1.62	14,864.0
2022	210,437.9	212,005.0	8,658.2	8,669.9	1.58	15,411.9

&lt;入院&gt;

年度	1人当たり医療費		受診率		1件当たり日数	1日当たり医療費
		年齢調整後		年齢調整後		
2020	54,492.0	54,986.3	104.2	104.7	9.95	52,575.0
2021	57,791.0	58,422.9	105.7	106.2	9.83	55,663.0
2022	59,223.4	59,785.5	104.9	105.5	9.75	57,916.2

&lt;入院外&gt;

年度	1人当たり医療費		受診率		1件当たり日数	1日当たり医療費
		年齢調整後		年齢調整後		
2020	103,429.7	104,511.3	5,790.3	5,806.9	1.45	12,286.5
2021	114,265.1	115,335.5	6,252.7	6,268.7	1.45	12,633.2
2022	127,574.1	128,371.3	6,769.7	6,774.3	1.42	13,245.6

&lt;歯科&gt;

年度	1人当たり医療費		受診率		1件当たり日数	1日当たり医療費
		年齢調整後		年齢調整後		
2020	21,850.5	22,025.2	1,606.2	1,611.0	1.83	7,417.5
2021	23,148.8	23,337.3	1,744.5	1,749.8	1.75	7,590.6
2022	23,640.3	23,848.2	1,783.7	1,790.2	1.68	7,879.5

## 2. 医療費情報（疾病分類別）

○疾病分類別の1人当たり医療費（入院）について、「Ⅱ 新生物」による影響（寄与度）が特に大きい。

## 2-2. 疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度（疾病分類が不明なものを除く。）

&lt;入院&gt;

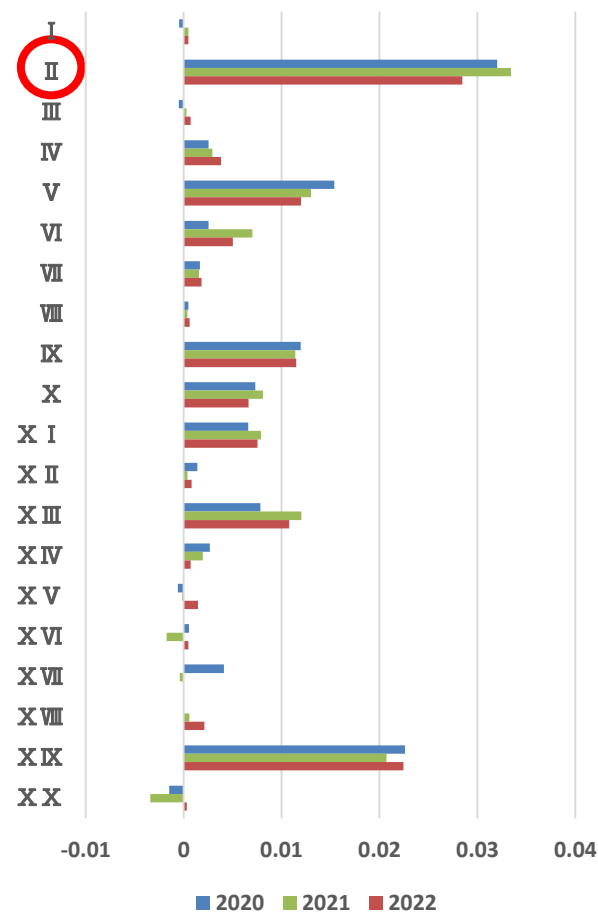
年度	I 感染症及び寄生虫症	II 新生物	III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	V 精神及び行動の障害
2020	▲ 0.000	0.032	▲ 0.000	0.003	0.015
2021	0.001	0.033	0.000	0.003	0.013
2022	0.001	0.028	0.001	0.004	0.012

年度	VI 神経系の疾患	VII 眼及び付属器の疾患	VIII 耳及び乳様突起の疾患	IX 循環器系の疾患	X 呼吸器系の疾患
2020	0.003	0.002	0.000	0.012	0.007
2021	0.007	0.002	0.000	0.011	0.008
2022	0.005	0.002	0.001	0.012	0.007

年度	X I 消化器系の疾患	X II 皮膚及び皮下組織の疾患	X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	X IV 腎尿路生殖器系の疾患	X V 妊娠、分娩及び産じょく
2020	0.007	0.001	0.008	0.003	▲ 0.001
2021	0.008	0.000	0.012	0.002	▲ 0.000
2022	0.008	0.001	0.011	0.001	0.001

年度	X VI 周産期に発生した病態	X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X X 特殊目的コード
2020	0.001	0.004	0.000	0.023	▲ 0.001
2021	▲ 0.002	▲ 0.000	0.001	0.021	▲ 0.003
2022	0.001	0.000	0.002	0.022	0.000

疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度（入院）



## 2. 医療費情報（疾病分類別）

○疾病分類別の1人当たり医療費（入院外）について、直近の2022年度は、「X 呼吸器系の疾患」による影響（寄与度）が特に大きい。

<入院外>

年度	I 感染症及び寄生虫症	II 新生物	III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	V 精神及び行動の障害
2020	0.004	▲ 0.006	▲ 0.002	▲ 0.001	▲ 0.001
2021	0.003	▲ 0.005	▲ 0.002	0.000	▲ 0.001
2022	0.002	▲ 0.004	▲ 0.001	▲ 0.002	▲ 0.001

年度	VI 神経系の疾患	VII 眼及び付属器の疾患	VIII 耳及び乳様突起の疾患	IX 循環器系の疾患	X 呼吸器系の疾患
2020	▲ 0.000	▲ 0.003	▲ 0.000	0.005	0.006
2021	0.001	▲ 0.003	▲ 0.000	0.006	0.008
2022	0.001	▲ 0.003	▲ 0.001	0.005	0.017

年度	X I 消化器系の疾患	X II 皮膚及び皮下組織の疾患	X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	X IV 腎尿路生殖器系の疾患	X V 妊娠、分娩及び産じょく
2020	▲ 0.001	▲ 0.002	0.004	▲ 0.006	▲ 0.000
2021	▲ 0.002	▲ 0.002	0.005	▲ 0.005	▲ 0.000
2022	▲ 0.002	▲ 0.003	0.004	▲ 0.006	0.000

年度	X VI 周産期に発生した病態	X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X X 特殊目的コード
2020	▲ 0.000	▲ 0.000	▲ 0.001	0.005	0.001
2021	▲ 0.000	▲ 0.000	▲ 0.001	0.004	▲ 0.000
2022	▲ 0.000	▲ 0.000	▲ 0.001	0.004	0.007

※1 地域差指数は年齢調整後のものである。

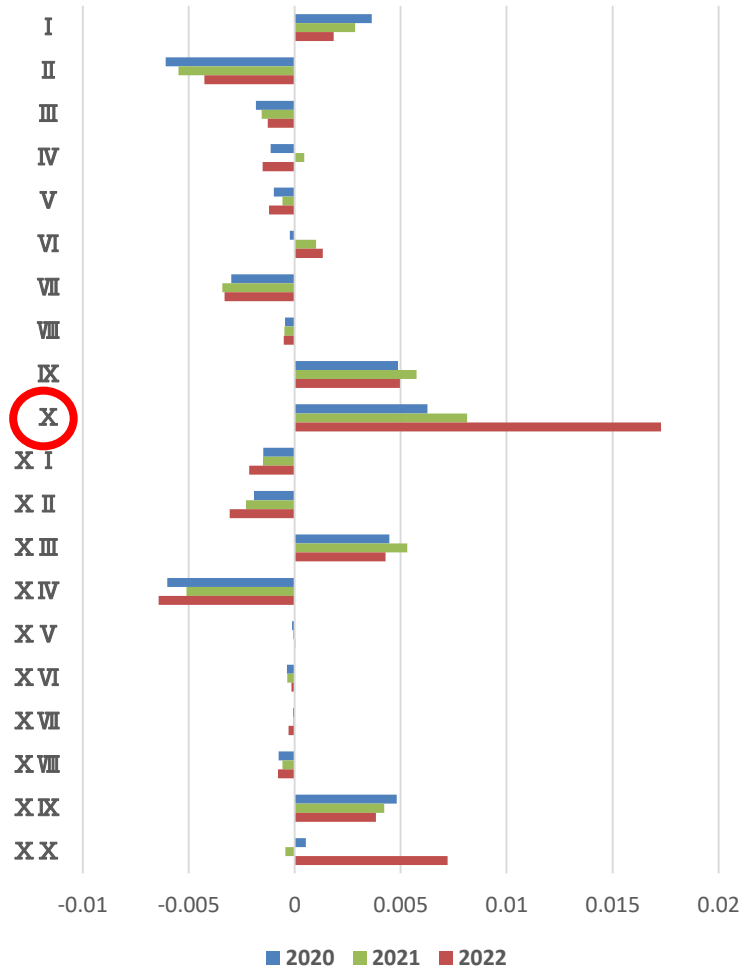
※2 疾病が不明のものは掲載していないため、各疾病の地域差指数-1の寄与度の合計は診療種別（入院・入院外）の1人当たり医療費の地域差指数-1に一致しない場合がある。

### 2-3. 診療時間外受診の加入者1人当たり算定回数の地域差指数-1

年度	初診	再診
2020	▲ 0.211	▲ 0.459
2021	▲ 0.208	▲ 0.466
2022	▲ 0.167	▲ 0.468

※ 地域差指数は年齢調整後のものである。

疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度(入院外)



○2021年度レセプトデータの集計（請求ベース）における「Ⅱ：新生物＜腫瘍＞」の内訳のうち、「気管、気管支及び肺の悪性腫瘍」の割合が全国平均より高い。

○2021年度レセプトデータの集計（請求ベース）

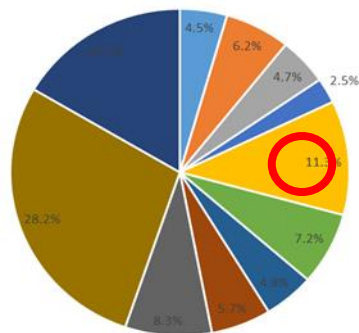
【疾病分類別（内訳） 入院・外来】

	合計/入院（福岡）	合計/外来（福岡）	合計/入院（全国）	合計/外来（全国）
I：感染症及び寄生虫症	2.0%	4.7%	1.6%	3.3%
Ⅱ：新生物＜腫瘍＞	31.3%	13.4%	24.1%	11.0%
Ⅲ：血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1.1%	2.2%	0.9%	1.9%
Ⅳ：内分泌、栄養及び代謝疾患	2.8%	15.3%	2.1%	11.9%
Ⅴ：精神及び行動の障害	5.8%	6.5%	3.6%	5.0%
Ⅵ：神経系の疾患	6.2%	4.7%	4.5%	3.6%
Ⅶ：眼及び付属器の疾患	2.2%	5.5%	1.8%	4.5%
Ⅷ：耳及び乳様突起の疾患	0.7%	1.4%	0.5%	1.1%
Ⅸ：循環器系の疾患	22.8%	15.8%	18.8%	11.9%
Ⅹ：呼吸器系の疾患	5.6%	16.5%	3.8%	11.2%
Ⅺ：消化器系の疾患	9.4%	8.2%	7.3%	6.5%
Ⅻ：皮膚及び皮下組織の疾患	0.8%	8.0%	0.7%	6.2%
Ⅼ：筋骨格系及び結合組織の疾患	11.0%	11.1%	8.4%	8.2%
Ⅽ：腎尿路生殖器系の疾患	4.6%	8.1%	3.8%	6.9%
Ⅾ：妊娠、分娩及び産じょく	4.7%	0.3%	4.0%	0.2%
Ⅿ：周産期に発生した病態	4.4%	0.4%	3.5%	0.3%
ⅰ：先天奇形、変形及び染色体異常	3.2%	1.1%	2.5%	0.8%
ⅱ：症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	0.9%	2.8%	0.6%	2.2%
ⅲ：損傷、中毒及びその他の外因の影響	10.8%	4.0%	7.1%	2.6%
その他	35.1%	34.2%	0.3%	0.6%

【「新生物＜腫瘍＞」の内訳 入院・外来】

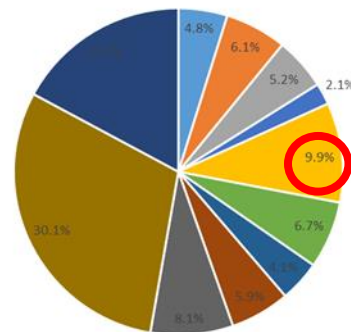
	合計/入院（福岡）	合計/外来（福岡）	合計/入院（全国）	合計/外来（全国）
201胃の悪性新生物＜腫瘍＞	4.5%	4.2%	4.8%	4.4%
202結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	6.2%	6.1%	6.1%	6.3%
203直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	4.7%	3.6%	5.2%	3.5%
204肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	2.5%	2.4%	2.1%	1.7%
205気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	11.3%	13.1%	9.9%	12.5%
206乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	7.2%	18.8%	6.7%	17.8%
207子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	4.8%	1.9%	4.1%	2.3%
208悪性リンパ腫	5.7%	3.0%	5.9%	3.0%
209白血病	8.3%	4.9%	8.1%	5.0%
210その他の悪性新生物＜腫瘍＞	28.2%	24.5%	30.1%	25.4%
211良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	16.5%	17.6%	17.1%	18.2%

入院レセ「新生物＜腫瘍＞」の内訳（福岡）



- 201胃の悪性新生物＜腫瘍＞
- 202結腸の悪性新生物＜腫瘍＞
- 203直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞
- 204肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞
- 205気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞
- 206乳房の悪性新生物＜腫瘍＞
- 207子宮の悪性新生物＜腫瘍＞
- 208悪性リンパ腫
- 209白血病
- 210その他の悪性新生物＜腫瘍＞
- 211良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞

入院レセ「新生物＜腫瘍＞」の内訳（全国）



- 201胃の悪性新生物＜腫瘍＞
- 202結腸の悪性新生物＜腫瘍＞
- 203直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞
- 204肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞
- 205気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞
- 206乳房の悪性新生物＜腫瘍＞
- 207子宮の悪性新生物＜腫瘍＞
- 208悪性リンパ腫
- 209白血病
- 210その他の悪性新生物＜腫瘍＞
- 211良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞



- 「代謝リスクの保有率」が全国平均より高い。
- 「喫煙者の割合」、「食事習慣要改善者の割合」が全国平均より高い。

健診結果及び問診結果の地域差指数-1

3. 健診情報

3-1. 健診受診率等

年度	生活習慣病予防健診受診率	事業者健診データ取得率	特定健診受診率	特定保健指導実施率	勧奨後3月以内受診率	コラボヘルス宣言事業所数
2020	52.0%	7.7%	18.4%	14.6%	0.0%	2,860
2021	54.0%	7.3%	21.4%	13.4%	0.0%	3,639
2022	55.8%	9.1%	23.5%	19.0%	7.4%	4,231

※「勧奨後3月以内受診率」の2021年度について、レセプトによる受診状況が確認できる2021年7月健診受診分(2022年1月発送分)までを集計対象としている。

3-2. 健診結果及び問診結果

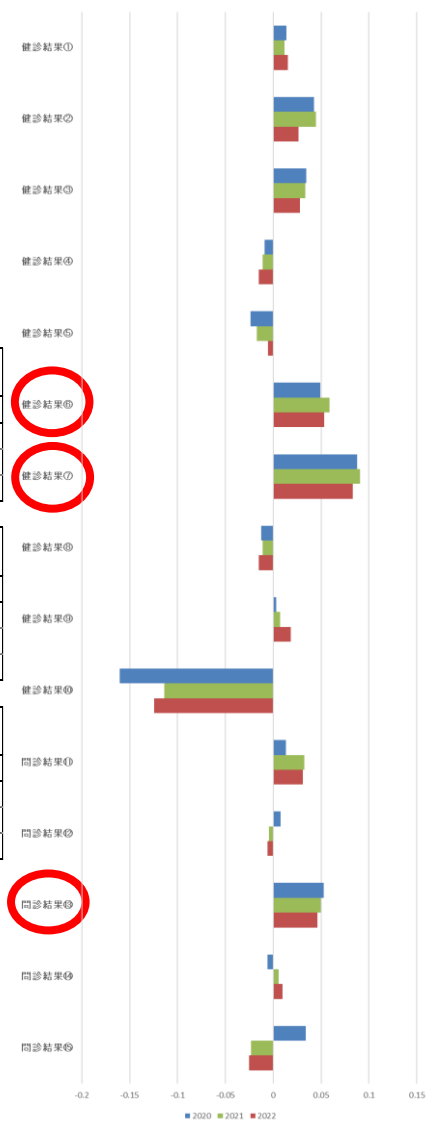
年度	①メタボリックシンドロームのリスク保有率		②メタボリックリスク予備群の割合		③腹囲のリスク保有率		④血圧のリスク保有率		⑤脂質のリスク保有率	
	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	
2020	15.9%	0.014	13.4%	0.042	36.7%	0.034	45.0%	▲ 0.009	28.0%	▲ 0.024
2021	15.8%	0.012	13.3%	0.044	36.3%	0.033	45.0%	▲ 0.011	28.0%	▲ 0.017
2022	16.0%	0.015	13.0%	0.026	36.0%	0.028	45.3%	▲ 0.015	28.5%	▲ 0.006

年度	⑥代謝のリスク保有率		⑦喫煙者の割合		⑧BMIのリスク保有率		⑨中性脂肪のリスク保有率		⑩HDLコレステロールのリスク保有率	
	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	
2020	16.2%	0.049	31.1%	0.088	30.9%	▲ 0.013	20.3%	0.003	3.7%	▲ 0.160
2021	16.4%	0.059	30.5%	0.091	30.9%	▲ 0.011	19.5%	0.007	3.7%	▲ 0.114
2022	16.5%	0.053	30.0%	0.083	30.6%	▲ 0.015	19.4%	0.018	3.6%	▲ 0.125

年度	⑪体重10kg以上増加者の割合		⑫運動習慣要改善者の割合		⑬食事習慣要改善者の割合		⑭飲酒習慣要改善者の割合		⑮睡眠で休養が取れていない者の割合	
	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	地域差指数-1	
2020	41.5%	0.013	70.1%	0.008	54.4%	0.053	12.3%	▲ 0.006	37.5%	0.034
2021	42.4%	0.032	68.4%	▲ 0.005	54.3%	0.050	12.1%	0.005	35.5%	▲ 0.023
2022	42.2%	0.031	67.5%	▲ 0.006	54.6%	0.046	12.3%	0.010	36.3%	▲ 0.025

※1 生活習慣病予防健診及び事業者健診の健診結果及び問診結果を集計対象としている。

※2 地域差指数は年齢調整後のものである。



○業態別「代謝」のリスク保有率では、「19 卸売業」、「20 飲食料品以外の小売業」、「33 医療業・保健衛生」が特に高い。

<代謝のリスク保有率>

年度	1農林水産業	2鉱業・採石業・砂利採取業	3総合工事業	4職別工事業	5設備工事業	6食料品・たばこ製造業	7繊維製品製造業	8木製品・家具等製造業	9紙製品製造業	10印刷・関連産業
2020	▲ 0.004	▲ 0.001	▲ 0.008	▲ 0.003	0.002	0.004	▲ 0.004	▲ 0.000	▲ 0.001	▲ 0.002
2021	▲ 0.004	▲ 0.000	▲ 0.006	▲ 0.002	0.004	▲ 0.001	▲ 0.005	0.000	▲ 0.001	▲ 0.001
2022	▲ 0.002	▲ 0.000	▲ 0.007	▲ 0.002	0.003	0.000	▲ 0.005	▲ 0.000	▲ 0.001	▲ 0.002

年度	11化学工業・同類業	12金属工業	13機械器具製造業	14その他の製造業	15電気・ガス・熱供給・水道業	16情報通信業	17道路貨物運送業	18その他の運輸業	19卸売業	20飲食料品以外の小売業
2020	▲ 0.001	0.000	▲ 0.013	0.000	0.003	0.003	0.021	0.019	0.017	0.016
2021	▲ 0.001	0.002	▲ 0.015	▲ 0.001	0.003	0.004	0.018	0.014	0.018	0.022
2022	▲ 0.001	0.002	▲ 0.015	▲ 0.002	0.003	0.004	0.016	0.010	0.017	0.020

年度	21飲食料品小売業	22無店舗小売業	23金融・保険業	24不動産業	25物品賃貸業	26学術研究機関	27専門・技術サービス業	28飲食店	29宿泊業	30对个人サービス業
2020	0.010	0.003	0.006	0.004	0.004	0.000	0.004	▲ 0.001	▲ 0.004	▲ 0.001
2021	0.009	0.003	0.007	0.005	0.005	0.000	0.006	▲ 0.001	▲ 0.004	▲ 0.001
2022	0.007	0.003	0.007	0.004	0.004	0.000	0.005	▲ 0.001	▲ 0.004	▲ 0.001

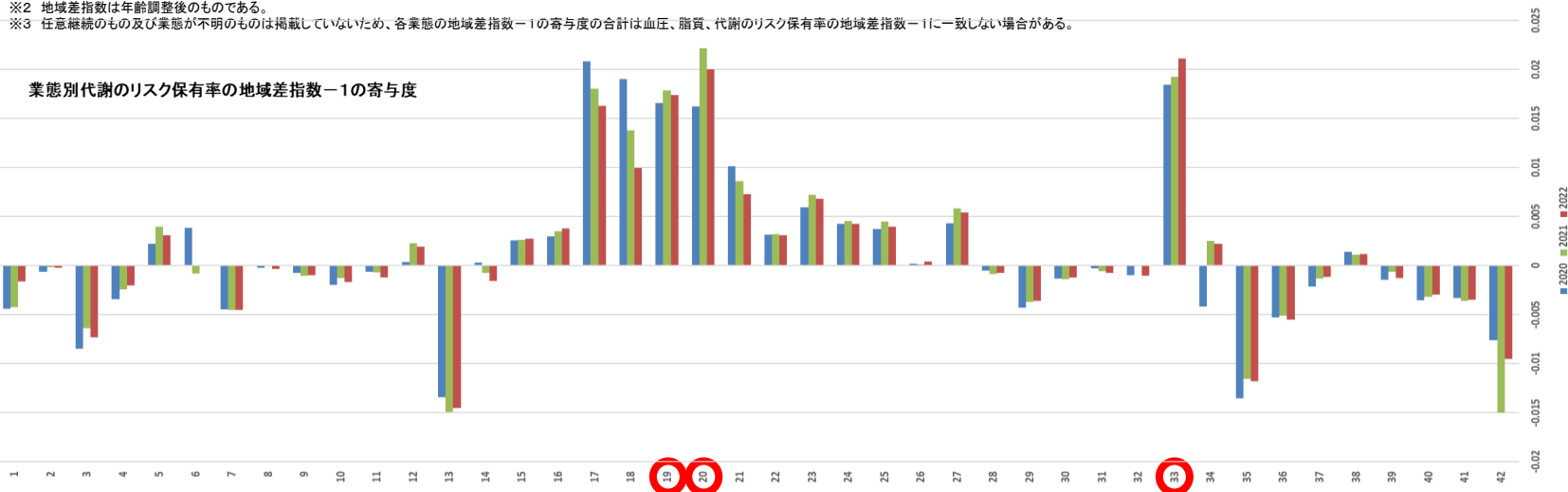
年度	31娯楽業	32教育・学習支援業	33医療業・保健衛生	34社会保険・社会福祉・介護事業	35複合サービス業	36職業紹介・労働者派遣業	37その他の対事業所サービス業	38修理業	39廃棄物処理業	40政治・経済・文化団体
2020	▲ 0.000	▲ 0.001	0.018	▲ 0.004	▲ 0.014	▲ 0.005	▲ 0.002	0.001	▲ 0.001	▲ 0.004
2021	▲ 0.001	0.000	0.019	0.003	▲ 0.012	▲ 0.005	▲ 0.001	0.001	▲ 0.001	▲ 0.003
2022	▲ 0.001	▲ 0.001	0.021	0.002	▲ 0.012	▲ 0.006	▲ 0.001	0.001	▲ 0.001	▲ 0.003

年度	41その他のサービス業	42公務
2020	▲ 0.003	▲ 0.008
2021	▲ 0.004	▲ 0.015
2022	▲ 0.003	▲ 0.010

※1 生活習慣病予防健診及び事業者健診の健診結果及び問診結果を集計対象としている。

※2 地域差指数は年齢調整後のものである。

※3 任意継続のもの及び業態が不明のものは掲載していないため、各業態の地域差指数-1の寄与度の合計は血圧、脂質、代謝のリスク保有率の地域差指数-1に一致しない場合がある。



○業態別「血圧」のリスク保有率では、「17 道路貨物運送業」、「20 飲食料品以外の小売業」、「33 医療業・保健衛生」が特に高い。

<血圧のリスク保有率>

年度	1農林水産業	2鉱業・採石業・砂利採取業	3総合工事業	4職別工事業	5設備工事業	6食料品・たばこ製造業	7繊維製品製造業	8木製品・家具等製造業	9紙製品製造業	10印刷・関連産業
2020	▲ 0.004	▲ 0.000	▲ 0.011	▲ 0.005	▲ 0.000	0.003	▲ 0.006	0.000	▲ 0.001	▲ 0.002
2021	▲ 0.004	▲ 0.000	▲ 0.009	▲ 0.004	▲ 0.000	▲ 0.001	▲ 0.005	0.000	▲ 0.001	▲ 0.002
2022	▲ 0.001	▲ 0.000	▲ 0.011	▲ 0.005	▲ 0.001	▲ 0.003	▲ 0.005	▲ 0.000	▲ 0.002	▲ 0.002

年度	11化学工業・同類似業	12金属工業	13機械器具製造業	14その他の製造業	15電気・ガス・熱供給・水道業	16情報通信業	17道路貨物運送業	18その他の運輸業	19卸売業	20飲食料品以外の小売業
2020	▲ 0.003	▲ 0.002	▲ 0.017	▲ 0.000	0.002	0.001	0.019	0.011	0.011	0.015
2021	▲ 0.003	▲ 0.001	▲ 0.019	▲ 0.002	0.002	0.001	0.017	0.012	0.012	0.019
2022	▲ 0.004	▲ 0.002	▲ 0.019	▲ 0.003	0.002	0.002	0.015	0.008	0.011	0.018

年度	21飲食料品小売業	22無店舗小売業	23金融・保険業	24不動産業	25物品賃貸業	26学術研究機関	27専門・技術サービス業	28飲食店	29宿泊業	30対個人サービス業
2020	0.010	0.003	0.005	0.003	0.002	▲ 0.000	▲ 0.000	▲ 0.002	▲ 0.005	▲ 0.002
2021	0.008	0.003	0.006	0.002	0.003	▲ 0.000	▲ 0.001	▲ 0.002	▲ 0.005	▲ 0.002
2022	0.006	0.003	0.005	0.002	0.002	▲ 0.000	0.001	▲ 0.002	▲ 0.004	▲ 0.003

年度	31娯楽業	32教育・学習支援業	33医療業・保健衛生	34社会保険・社会福祉・介護事業	35複合サービス業	36職業紹介・労働者派遣業	37その他の対事業所サービス業	38修理業	39廃棄物処理業	40政治・経済・文化団体
2020	▲ 0.002	▲ 0.001	0.021	▲ 0.007	▲ 0.013	▲ 0.008	▲ 0.005	0.001	▲ 0.001	▲ 0.003
2021	▲ 0.003	0.000	0.021	▲ 0.002	▲ 0.013	▲ 0.009	▲ 0.003	0.000	▲ 0.001	▲ 0.003
2022	▲ 0.002	▲ 0.001	0.024	▲ 0.003	▲ 0.013	▲ 0.010	▲ 0.003	0.000	▲ 0.001	▲ 0.003

年度	41その他のサービス業	42公務
2020	▲ 0.004	▲ 0.007
2021	▲ 0.005	▲ 0.015
2022	▲ 0.004	▲ 0.009

業態別血圧のリスク保有率の地域差指数-1の寄与度



○業態別「脂質」のリスク保有率では、「19 卸売業」、「20 飲食料品以外の小売業」、「33 医療業・保健衛生」が特に高い。

<脂質のリスク保有率>

年度	1農林水産業	2鉱業・採石業・砂利採取業	3総合工事業	4職別工事業	5設備工事業	6食料品・たばこ製造業	7繊維製品製造業	8木製品・家具等製造業	9紙製品製造業	10印刷・関連産業
2020	▲ 0.004	▲ 0.000	▲ 0.011	▲ 0.005	▲ 0.000	0.000	▲ 0.005	▲ 0.001	▲ 0.001	▲ 0.002
2021	▲ 0.004	▲ 0.000	▲ 0.009	▲ 0.004	▲ 0.000	▲ 0.002	▲ 0.005	▲ 0.000	▲ 0.001	▲ 0.002
2022	▲ 0.002	▲ 0.000	▲ 0.009	▲ 0.004	0.000	▲ 0.003	▲ 0.005	▲ 0.001	▲ 0.001	▲ 0.002

年度	11化学工業・同類似業	12金属工業	13機械器具製造業	14その他の製造業	15電気・ガス・熱供給・水道業	16情報通信業	17道路貨物運送業	18その他の運輸業	19卸売業	20飲食料品以外の小売業
2020	▲ 0.003	▲ 0.001	▲ 0.018	▲ 0.001	0.002	0.002	0.016	0.010	0.010	0.010
2021	▲ 0.002	▲ 0.001	▲ 0.019	▲ 0.003	0.002	0.003	0.013	0.011	0.011	0.014
2022	▲ 0.003	▲ 0.000	▲ 0.018	▲ 0.003	0.002	0.003	0.012	0.007	0.012	0.015

年度	21飲食料品小売業	22無店舗小売業	23金融・保険業	24不動産業	25物品賃貸業	26学術研究機関	27専門・技術サービス業	28飲食店	29宿泊業	30对个人サービス業
2020	0.007	0.003	0.006	0.003	0.003	▲ 0.000	0.001	▲ 0.001	▲ 0.004	▲ 0.002
2021	0.006	0.003	0.006	0.003	0.004	▲ 0.000	0.002	▲ 0.001	▲ 0.004	▲ 0.002
2022	0.005	0.004	0.006	0.003	0.003	▲ 0.000	0.002	▲ 0.001	▲ 0.003	▲ 0.002

年度	31娯楽業	32教育・学習支援業	33医療業・保健衛生	34社会保険・社会福祉・介護事業	35複合サービス業	36職業紹介・労働者派遣業	37その他の対事業所サービス業	38修理業	39廃棄物処理業	40政治・経済・文化団体
2020	▲ 0.001	▲ 0.002	0.020	▲ 0.007	▲ 0.013	▲ 0.008	▲ 0.005	0.000	▲ 0.002	▲ 0.004
2021	▲ 0.002	▲ 0.001	0.020	▲ 0.002	▲ 0.012	▲ 0.009	▲ 0.003	▲ 0.000	▲ 0.001	▲ 0.003
2022	▲ 0.002	▲ 0.002	0.025	▲ 0.001	▲ 0.012	▲ 0.009	▲ 0.003	▲ 0.000	▲ 0.001	▲ 0.003

年度	41その他のサービス業	42公務
2020	▲ 0.004	▲ 0.006
2021	▲ 0.004	▲ 0.016
2022	▲ 0.004	▲ 0.009

業態別脂質のリスク保有率の地域差指数-1の寄与度

